

2016年1月

「Fun to Share」賛同企業として登録

いすゞは環境省が進めている低炭素社会を実現するために進めている「Fun to Share」※1に賛同し、「Fun to Share 宣言」を登録しました。

いすゞの「Fun to Share 宣言」



環境省「Fun to Share」

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらくクルマで、低炭素社会へ。

企業・団体のFun to Share宣言、いすゞ自動車株式会社

---

私達いすゞ自動車は、商用車とディーゼルエンジン車業のプロフェッショナルとして人々の豊かな生活を実現する「運ぶ」を支え、お客様と共に社会・環境との調和を求め、貴かで持続可能な社会の実現に貢献します。燃費の良いディーゼルエンジンのクリーン化に加え、天然ガス車両、ハイブリッドシステム等の開発を通じて、世界の物流を支える地球にやさしいクルマをこれからも提供していきます。

■いすゞ自動車株式会社は、以下の低炭素アクションにも賛同しています。

(画像は2016年3月現在のものです。)

※1「Fun to Share」(<http://funtoshare.env.go.jp/>)：環境省が進めている気候変動に対する取り組み。低炭素社会の実現に向けてより多くの国民や企業・団体に活動への賛同を呼びかけている。